✻✻✻✻✻ 一般社団法人勁草塾 春季講演会 のご案内 ✻✻✻✻✻

高市政権下・・・平和国家が大きく揺らいでいます

『国会論戦と安全保障政策について』

講師：朝日新聞社編集委員　**藤田　直央**　様

プロフィール

朝日新聞編集委員（日本政治、外交・安全保障、憲法）
1972年京都生まれ。京都大学法学部卒、政策研究大学院大学修了
94年朝日新聞入社、99年から主に政治部
著書に「極秘文書が明かす戦後日本外交」（2025）など
法政大学と立教大学で講師を兼務

ロシアによるウクライナ侵攻は４年も経過、停戦の行方は不透明です。イスラエルとハマスは停戦和平交渉に辿りつくものの緊張関係は続いています。新年１月３日アメリカはベネズエラに軍事進攻しマドゥロ大統領夫妻を拘束。核開発問題での協議が進行中にも関わらず２月28日アメリカとイスラエルはイランへ軍事攻撃を行い最高指導者ハメネイ師を殺害する他多くの死傷者や施設を破壊、湾岸諸国も巻き込む形で現在も戦闘中です。

この様な時、重要なのは我が国自身が平和憲法の基、専守防衛・非核三原則の国是にしたがい世界や同盟国に対しても主体的判断で発言・行動して行く事が求められていると思います。

しかし高市首相はトランプ大統領が国際法を無視し続ける事に何も言わないばかりか核保有発言の政府高官を更迭や叱責もせず、武器輸出解禁を急ぎ我が国を平和国家から戦争をする国家へと変貌させているとしか見えません。

先般の総選挙の結果、自民党が大勝し自民・維新連立政権が継続、維新はアクセル役としてより過激な発言をしている一方、急遽誕生した中道改革連合は惨敗し野党少数下で健全な議会論戦を期待する事は困難な状況です。

さて、講師は長く国会論戦や多くの有識者を取材し様々報道されてきました。講演で共に学び、今こそ主権在民・民主主義・国際平和主義を自信を持ち歩んでいこうではありませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時　2026年４月22日（水）午後６時開場　６時25分開演～８時終了

会 場　県立かながわ労働プラザ（エルプラザ）３階ホール
横浜市中区寿町１－４　☎ 045-633-5413
JR根岸線「石川町駅」中華街口（北口）徒歩3分
市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」「関内駅」徒歩10分

会 費　2000円・学生無料

主催：一般社団法人勁草塾（代表理事・斎藤 勁）
後援：朝日新聞社横浜総局・連合神奈川・タウンニュース社・（公社）ジャーナリスト協会（順不同）

＊参加お申込みの方はQRコード・Ｅメールまたは FAXにてお願いします。先着100名様で締め切らさせていただきます。

一般社団法人勁草塾　横浜市南区榎町２－51 TEL 045－315－7530 FAX 045－315－7540 mail:t-saitou.jimusho@zd.wakwak.com

４月22日（水）の春季講演会に参加を申し込みます。（　　名）

お名前

住　所